

安全安心な理想郷をめざして一步一步前進 ～「地域の絆」「協働」「継続」で進めるセーフコミュニティ活動～

セーフコミュニティの国際認証から2年。町のあちこちで「安全安心なまちづくり」の芽が育ち、花を咲かせつつあります。今年、「箕輪町安全安心の日」が制定され、新たな局面を迎えたセーフコミュニティ活動は、地域のみみなで力を合わせて取り組み続けていくことが大切です。セーフコミュニティ活動の「今」を見ながら、「安全安心なまちづくり」への思いを新たにしましょう。



伊那松島駅前の啓発看板

子どもを守るパトロール隊の活動

箕輪北小通学パトロール



箕輪北小通学パトロールは、平成17年8月に立ち上がり、「地域の子は地域で守る」との思いから活動していただいています。

現在、沢・大出・八乙女地区で120人ほどが、低学年・高学年の子どもの下校に合わせ、温かく見守

ってくださっています。おかげで、安心して帰宅できるだけでなく、学校で大切にしている“地域でのあいさつ”にもひろがりが見られます。

昨年は、関東防犯協会から特別功労賞を授与されるなど、その活動は広く認められています。今後も、子どもの安全のために、長く続けていただけるとありがたいです。

箕輪南小学校みまもりたい



箕輪南小学校のみまもりたいは、福与地区、三日町地区の計51人の隊員の皆さんで組織されています。今年は新入生の下校訓練にあわせて、「登下校付き添いボランティア」も組織されました。

子どもたちの登下校の時間に、全校児童94人の安全と健やかな成長を多くの目で見守ってくださっています。また、入学式や卒業式、授業参観や音楽会、水泳参観、運動会など多くの機会に学校に来ていただき、子どもたちの生活の様子などを見守っていただくとともに、音楽会の日には、懇談会を設け、お気づきの点や今後の活動の方向についても直接お声をお聞きしています。

箕輪東小学校 北小河内、南小河内、長岡の見守り隊



東小学校では、北小河内、南小河内、長岡の見守り隊の皆様にお世話になっています。

炎暑の夏も大雪の冬も、子どもたちの登校、下校を見守っていただき、本当に感謝の一言です。腹痛を訴える子どもの面倒をみてくださったり、言い争いの仲裁をしてくださったりしたこともありました。見守り隊の皆様が、子どもたちの安全確保にとって大きな力となっているのは言うまでもありません。毎朝毎夕、登下校の様子を見守り、「いってらっしゃい」「お帰り」と声をかけてくださる皆様と接することで、子どもたちの心と体に、地域で生き地域とつながっている実感がじわじわしみこんでいると思います。それもまたありがたいことです。

箕輪西小学校 通学パトロール隊(各区より)



箕輪西小学校では、上古田、下古田、中曽根、一の宮、富田の各区のボランティアによる通学パトロール隊に、児童の登下校を見守っていただいています。本年度は総勢54人で隊を結成しました。隊員の皆さんは毎日一緒に通学路を歩き、交差点に立ち、児童の安全の支えとなっています。学区には交通量の多い県道があり、朝の時間帯など急ぐ車も多く見られますが、そんな中児童が無事故で登下校できるのは、ひとえに通学パトロール隊の皆さんのおかげです。雨の日も風の日も西小の子どもたちを守るためにご尽力いただいているパトロール隊の皆さん、本当にありがとうございます。今年一年よろしくお願いたします。

MINOWA SAFE COMMUNITY

セーフコミュニティとは、「事故などによるケガは、偶
然の結果ではなく予防することができる」という考えの
もと、地域、行政、警察、学校などの関係者が連携・
協働して、安全安心に暮らすことができるまちづくりを
進める取り組みです。

町では、平成21年12月にセーフコミュニティ取り組み
宣言を行い、翌年、箕輪町セーフコミュニティ推進協
会を発足させ、各対策委員会の取り組みを進めてきま
した。セーフコミュニティモデル地区・モデル校指定、セ
ーフコミュニティフォーラム開催などを経て、平成24年5
月12日に、国内で4番目、全国の町村及び県内の自治体
で初めてセーフコミュニティの国際認証を取得しました。

国際認証取得後も、さらなる取り組みを進め、第6
回アジア地域セーフコミュニティ会議の共催やアンケート
の実施、町内3か所へのセーフコミュニティ看板の設置な
どの啓発活動を展開しました。

今年3月17日には箕輪町セーフコミュニティ推進協
会条例の制定と「箕輪町安全安心の日」宣言を行い、
毎年5月12日を「安全安心なまちづくり」の活動の推
進を期する日としました。

町では、啓発中心の「安全安心なまちづくり」から
より科学的な視点で問題解決に取り組み、セーフコミュニ
ティ活動が町民の皆さまに見ええるようにすること（見
える化）で、全町展開を目指しています。

青色パトロール隊



箕輪町における青色パ
トロール隊は、平成17年から
活動を開始し、箕輪町内
における安全安心確保のため
通学路のパトロールなどを
行っています。

街中を、青色回転灯をつ
けて走っている車が青色パ
トロール隊の車です。通常、
一般の車に回転灯を装備す
ることは法令で禁止されてい
ますが、現在16人の方と町が
警察・国土交通省から認定を
受けて活動しています。小学
校区別では、中部小学校：4
人、東小学校：5人、西小学
校：3人、南小学校：1人、
北小学校：3人の隊員です。
隊員間や関係団体との連携
を図りながら日々の活動を行
うとともに、地域安全運動・
年末特別警戒・声かけ事案
発生時などに集中的な警戒
活動を行っています。この結
果、声かけ事案の発生が近
隣市町村に比べ低い状況とな
っています。

街中を、青色回転灯をつけて走っている車が青色パトロール隊の車です。通常、一般の車に回転灯を装備することは法令で禁止されていますが、現在16人の方と町が警察・国土交通省から認定を受けて活動しています。小学校区別では、中部小学校：4人、東小学校：5人、西小学校：3人、南小学校：1人、北小学校：3人の隊員です。隊員間や関係団体との連携を図りながら日々の活動を行うとともに、地域安全運動・年末特別警戒・声かけ事案発生時などに集中的な警戒活動を行っています。この結果、声かけ事案の発生が近隣市町村に比べ低い状況となっています。

箕輪中部小学校



本校の安全みまもり隊は、子
どもの登下校時に合わせて、
横断歩道など通学路の要所で、
子どもたちの安全確保のため
に活動していただいています。
隊員の当番は週1~2回あり、
子どもたちの下校に合わせて
ウォーキングをしたり、通
学路に出て、子どもたちを見
守ってくださっています。

本年度からは保護者も加わり、
みまもり隊の活動範囲を広め
て、子どもたちの安全を見守
る活動をより一層強固なもの
にしています。

いつも笑顔で接していただき、
「おはよう」「おかえり」の
一言に、子どもたちも安心し
て登下校ができています。子
どもたちの安心と安全のため
に日々ご尽力いただき、感謝
しております。



募集のおしらせ

各パトロール隊の活動への参加、ご協力を募集しています。

青色パトロール隊

役場危機管理・セーフコミュニティ推進室
☎79-3111 (内線193・195)

通学パトロール隊

北小学校 ☎79-2169 東小学校 ☎79-2247
中部小学校 ☎79-2017 西小学校 ☎79-2423
南小学校 ☎79-2224
箕輪町教育委員会 教育課 ☎70-6603

地域の絆で子どもたちを守りましょう！

箕輪中学校安全願い隊



中学校では平成18年
に「箕輪中学校安全願
い隊」が発足し、活動を
始めました。隊員は20地
区のPTA役員さんの他
に、各地区でボランティ
ア隊員を募り、地域の方
からもご協力をいただい
ています。

生徒の登下校の時間帯を中心に、
通学路に出ていただき、交
通安全指導と共に、挨拶など
の声かけをいただいています。

中学校は町内全域から通学して
くるため、中学校だけではカ
バーできない部分もあり、日
頃から小学校の見守り隊の皆
様にもお力添えをいただいま
す。多くの皆様を支えていただ
いて、生徒の安全が見守られて
いることに感謝申し上げます。

5月12日を「箕輪町安全安心の日」に制定

3月17日の町議会3月定例会で、セーフコミュニティの国際認証取得日である5月12日を「箕輪町安全安心の日」とすることが町長から宣言されました。

活力あふれる「安全安心なまちづくり」を目指し、「地域の絆」「協働」「継続」をキーワードに活動を推進している町は、「箕輪町安全安心の日」の制定により、セーフコミュニティの理念を再認識し、全町内へ普及啓発を図ります。フォーラムやイベントなどを設け、この日が「安全安心なまちづくり」への意識を高めるきっかけとなるよう取り組んでいきます。

また、一般社団法人・日本記念日協会に申請をし、「箕輪町安全安心の日」が記念日として認定されました。

「箕輪町安全安心の日」宣言

南アルプスと中央アルプスに抱かれた田園工業都市箕輪町は、平成21年12月14日箕輪町を安全安心の理想郷にするため、セーフコミュニティ認証取得への取組みを宣言し、町民の皆様をはじめ多くの関係者が真摯に取り組んだ結果、平成24年5月12日WHO(世界保健機関)協働センターから、セーフコミュニティの認証を、国内4番目、全国の町村及び県内の自治体では初めて取得し、安全で安心なまちづくり国際認証都市の一員となりました。

箕輪町は、活力あふれる安全安心なまちづくりを目指し、「地域の絆」「協働」「継続」をキーワードに、地域住民と行政等の協働によるセーフコミュニティ活動を展開しております。

今後は、セーフコミュニティの理念を再認識し、全町内への一層の普及啓発と定着を図り、箕輪町を真の安全安心の理想郷にすることが求められています。

ここに全町民の皆さんがセーフコミュニティ活動の推進を期する日として、毎年5月12日を「箕輪町安全安心の日」とすることを宣言いたします。



平成26年3月17日
箕輪町長 平澤 豊満

各対策委員会の取り組み

セーフコミュニティ活動を進めるため外傷調査委員会の分析助言をもとに、「交通安全対策委員会」「高齢者の安全対策委員会」「子どもの安全対策委員会」「くらしの安全対策委員会」「自殺予防対策委員会」の5つの対策委員会では協議を重ね、現状把握と分析・課題抽出を経て、具体的な取り組みを行っています。

今年3月27日の合同委員会では、1年の総括と情報の共有を行い、さらなる推進を図ることとしました。



3月27日に行われた合同委員会

各対策委員会の具体的な取り組み

交通安全対策委員会

オール反射ナイト作戦、高齢者交通安全教室など

高齢者の安全対策委員会

安全・安心の知恵袋の配布及び活用など

子どもの安全対策委員会

通学路の危険箇所マップの整備、配布など

くらしの安全対策委員会

玄関灯点灯運動、救急情報カプセル配布など

自殺予防対策委員会

ゲートキーパー養成講座、こころの相談窓口の実施など



『箕輪町安全安心の日』制定記念

箕輪町セーフコミュニティフォーラム2014



入場無料

2014 **5/10** 土 13:00 開場
13:30 開演

箕輪町文化センター ホール
全席自由 / 定員500人
※要申し込み

プログラム

主催者挨拶

「箕輪町安全安心の日」セレモニー

- ・箕輪町の歌
- ・地域、子育てサークル、若手事業者からの提言等

講演会

演題：「これからの“暮らし”と
“地域づくり”」

講師：青森大学教授・エッセイスト・ジャーナリスト

けんじょう みえこ
見城 美枝子氏

＜講師プロフィール＞

早稲田大学大学院理工学研究科修士修了、同博士課程単位取得、東京放送入社後、フリーに。海外取材を含め56ヶ国訪問。新島学園短期大学客員教授。著作、対談、講演、テレビ等で活躍。TBSラジオ「大沢悠里のゆうゆうワイド」水曜日担当。

■現在の主な役職

NPO法人ふるさと回帰支援センター理事、社会保障審議会(厚生労働省)、技術研究開発評価委員(国土交通省)、その他



お申込み方法

右記宛にはがき、電話、FAX、電子メールのいずれかでお申込みください。先着500人の方に聴講券を発送します。
申込必要事項：住所・氏名・電話番号・聴講人数
申込締切日：平成26年5月7日(水)必着

【主催】箕輪町セーフコミュニティ推進協議会

お申込み・お問合せ先

箕輪町セーフコミュニティ推進協議会 事務局
(箕輪町役場 危機管理・セーフコミュニティ推進室)
〒399-4695 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪10298
TEL 0265-79-3111(内線193・195) FAX 0265-79-0230
電子メール kikikan@town.minowa.nagano.jp

問合せ先 危機管理・セーフコミュニティ推進室 ☎79-3111(内線193・195)